学校番号	1205

令和８年度　デュアル科

教科	デュアル	科目	(学)モノづくり講座	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

モノづくりに関する知識を深め、伝統を継承し、新たな技術に役立てることができるように学習していきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
モノづくりについての知識を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
モノづくりに関するアイデアを出す力を育てる。
【学びに向かう力、人間性等】
モノづくりをする上での規律やチームワークを育む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	課題作品の制作において、道具や材料の特性を工夫しながら、自分の表現を実現している。	課題作品のテーマやその表現方法を的確に理解・判断し、実用性のあるものを構築している。	課題作品のテーマに関心を持ち、テーマの内容を的確に把握して、創作活動に積極的に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	モノづくりとは	・私たちの生活と材料 ・材料の種類 ・有機材料 ・木材、プラスチック、紙、皮など ・無機材料 ・金属、ガラス、セラミックなど	a 生活を支えている製品がさまざまな材料からできていることを理解している b 作品作りに取り組み、工夫を凝らすことができる。 c それら材料の種類と利用法を知り、作品を期限内に提出することができる。	ワークシート 提出作品	提出作品	観察 レポート
2学期	実際のモノづくり	・材料とデザインの関係 ・デザイン実践 ・企画の開発 ・社会のニーズ	a 生活を支えている製品がさまざまな材料からできていることを理解している b 作品作りに取り組み、工夫を凝らすことができる。 c それら材料の種類と利用法を知り、作品を期限内に提出することができる。	ワークシート 提出作品	提出作品	観察 レポート
3学期	これからのモノづくり	・紙媒体とデザイン ・紙素材の加工技術について・決算	a 毎日の生活を支えている製品がさまざまな材料からできていることを理解している b 作品作りに取り組み、工夫を凝らすことができる c それら材料の種類と利用法を知り、作品を期限内に提出することができる。	ワークシート 提出作品	提出作品	観察 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度